

No.		
1	Q	資料がなく、1時間説明だった。ちょうど賛成、反対が半分半分の中、教育委員会としてこれが誠意ある対応でしょうか。それを踏まえてやっていただきたいです。
	A	ご意見ありがとうございます。 説明については、今後もしっかりと行っていきたいと思っています。
2	Q	平成27年から元々立田と八開の学校を一つにするというのが計画としてあったと思います。皆さんから反対があったと思います。そのときに住民の方からよくあったのが、なぜ八開地区で区切るのかという意見があったと思います。 今回も八開地区全部が統合するという話になっています。その前に佐織西中学校は、佐織中学校に統合する話となっています。先程、愛西市は、最終的には2校になるという話もありました。ということは、八開地区も勝幡の方まで自転車で行って下さいということだと思います。安全面よりも健康になるから自転車通学と今日、話をしていましたが、街灯を付ければ安全という方も見えたが、それだけで安全と言えるのでしょうか。 高齢化している検討委員会の大人の意見で決めてよいのでしょうか。なぜ、今の子どもたちを見ている人たちの意見ではなく、年配の有識者の意見が一番重要視されるのでしょうか。今の予定だと佐織中学校の予定となっていますよね。
	A	佐織中学校の位置に統合するという事は、決まっております。将来、愛西市北部で1校になってしまうということは示されておりますが、場所は佐織中学校になるのか佐織西中学校の位置になるかは決まっておりません。 今後の人口の推移によって、学校の適正な規模が確保されないということになれば、再度検討し、学校の設置場所を決めていくことになります。
3	Q	以前パブリックコメントがありましたが、小人数の規模の学校をメリットとしてやっていくべきが75件中23件、人口減少が原因で人口を増やしていくべきという意見が10件あったのですが、その意見が協議会でどのように生きてきましたか。人口が減っていない地域は、勝幡のあたり、佐屋のあたりしかないと思います。その地域は、市街化区域になっています。違う地域から引っ越してきましたが、家を建てる場所が探しにくかったです。八開地区は全域で家を建てる場所がありませんでした。 この二つのパブリックコメントの意見が協議会で何も取り入れられてないのですが、どうお考えですか。
	A	教育委員会では、回答を作成することができません。現在、市長部局をお願いをして、今のまちづくりや人口減少をどう喰い止めていくかという施策についてお答えできるよう準備を進めております。 地区検討協議会にも市長部局は参加いただいております。皆様のご意見を聞いていただいております。そこで出た意見を持ち帰っていただき、不安等を解消できるような回答を検討いただいている最中となります。
4	Q	今検討中であれば、このまま進めてよいのですか。市長部局で話し合った結果が、反映されていません。パブリックコメントを切り捨てていると思います。 この計画も少人数をメリットと考えている人がいるなら、無理やり統合することはないと思います。
	A	パブリックコメントでいただいたご意見は参考にさせていただいております。ただ、パブリックコメントでいただいた75件の意見だけで方向性を決めるのは難しいため、その前に検討いただいた結果等も踏まえ、現在の方向性を決めさせていただいております。地区検討協議会でも同様な意見をいただいております。そういった意見も踏まえ、一つの方向性を持って現在進めさせていただいております。
5	Q	色々問題があると思いますが、賛成反対半々の状態ですので、うまく進めていただきたいと思っています。 もし統合したとすると、通学等の問題もありますが、途中編入というのはあるのでしょうか。例えば、中学校2年生が学期の途中からというのはあり得ますでしょうか。
	A	それは、ありません。中学校に入る新生が統合する学校へ行き、2学年だけがその学校に残ることもありません。 学級数で教員の配置が決まってしまうので、できません。
6	Q	そういったことを保護者の方たちにはっきりと伝えていただかないと困ると思います。教育委員会としてどうしていきたいかをはっきりしてほしいと思います。せっかく半々になったので、頑張してほしいと思います。
	A	皆様が疑問に思っていることが他にもたくさんあると思います。今日は、基本的なことをお伝えいたしました。これから、統合に向けて方向付けができれば、開校準備委員会を設置していきたいと思っています。具体的には、校名、校訓、校歌等を決めていかなければいけません。

7	Q	<p>全体的に適正規模の必要性についてお話いただいたと思います。一番最初にも社会構造等が急速に変化していると中学校の指導要綱にも書いてあったと思います。子どもの数も全国的に減っている中で、中学校を適正規模で維持していこうと思うとどこまでも遠いところに子どもを通わせなければならないか分かりません。</p> <p>将来を考えると、適正規模を課題にしていくには限界があると思います。愛西市も国や他がやっているからではなく、小規模でも子どもを教育していける体制を考えていただきたいと思います。</p> <p>4km20分を雨の日も風の日も毎日通うのは負担が大きく、親としては学校は近い方が良いと思います。今すぐにとというのは難しいにしてもぜひ、少人数でも学べる機会を作っていただければと思います。</p>
	A	<p>愛西市教育委員会が適正規模を進める理由の一つに教員の数の問題があります。どうしても学級数によって、決まってしまう。また、愛西市の地区以外では適正規模の学校が多く、その中で育った子どもたちが高校に進学してまいります。愛西市で育った子どもたちにも同じような経験をして、高校で学んでほしいという思いがあります。</p> <p>おっしゃるとおり、人口減少が進んでいる中で、ずっと適正規模を突き詰めていくと最終的に1校になっても適正規模になるのかという不安があると思います。現在の案として将来の人口推計から行くと南北に1校になってしまうのではないかと考えています。将来学校の配置等に関しては、その都度検討が必要だと思っています。現在の状況から言うと、このような方向でお願いしたいということでご理解いただきたいと思っています。</p>
8	Q	<p>検討協議会のときに八開中と佐織西中のどちらの校舎にというのは、平等に考えなくてはいけないと申し上げましたが、一部の委員から八開の方が少ないから佐織西中に行くという趣旨の発言がありましたが、校舎も体育館も八開の方が新しいです。もちろん教室数が足りないと思いますが、統合をする際にまったくコストをかけないというのはないと思います。なぜ、人数だけで判断するのでしょうか。佐織西中学校を八開中学校に持ってくる案も消さずをお願いしたいと思っています。</p>
	A	<p>統合場所について、先の検討協議会においても、八開中学校にするか、佐織西中学校にするか議論いただいたと思います。決定した経緯は、既存の校舎の大きさの問題があったと思います。佐織西中学校は、増築等をしなくても今の現状のまま八開中学校の皆さんに来ていただき、授業を受けていただけます。八開中学校ですと、佐織西中学校の生徒が八開中学校に来ようとする教室数が足りず、増築する必要があります。また、武道場の施設もないため、新たに建築する検討をする必要があるなど、設備面の問題が大きかったと思います。</p> <p>たしかに委員の中には、通学路を変更する人数が少ない方が危険度のリスクが減るという意見もありました。</p>
9	Q	<p>永和中学校を残すという案があったと思います。同じように過小規模になるのが見えているのに、なぜ残すのか。「委員の中には、永和は、人口が増える可能性がある」という意見だったと思います。永和中学校は、このまま残しますか。</p>
	A	<p>永和中学校は、過小規模校が見込まれるのが令和15年度であったと思います。ですので、生徒数の推移を注視し、過小規模校となる5年前に追統合の検討を開始するということになっております。そのまま残すということは決まっております。</p>
10	Q	<p>2019年から適正規模について見直して欲しいと言っているのですが、どういう議論になっていますか。国に合わせて適正規模を決めなくてよいのではないですか。</p>
	A	<p>現時点で教員の配置が決まっておりますので、適正規模を決め、検討しております。</p>
11	Q	<p>教員の数が足りないとのことですが、非常勤を雇えると思うのですが。</p>
	A	<p>現在も愛西市は、非常勤の講師をお願いしておりますが、なかなか非常勤の講師が見つからない状態です。ですので、不確定な教員の配置ではなく、愛知県から確実に配置される教員数を目標として学校の授業を行っていきたくて考えております。</p>
12	Q	<p>非常勤の教員の給料が安いんですね。だから来ないのではないですか。</p>
	A	<p>県の非常勤教員は、愛知県の費用から給料が出ています。愛西市は、さらに少人数指導のために非常勤を配置していますので、別枠となります。</p>
13	Q	<p>3月の地区説明会が決まっていれば、教えてほしいと思います。これよりも多い人数が来ると思うので、質疑応答の時間を取ってほしいと思います。説明に1時間は使い過ぎです。せめて保護者の方には、事前に配付し読んでいただき、説明会を実施していただきたいと思っています。</p>
	A	<p>八開地区説明会は、令和5年3月19日（日）午後2時から八開中学校体育館で実施いたします。</p>